



2025年4月7日

各位

会社名 GFA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード: 8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

ビットコインショートポジション決済による営業外収益の計上に関するお知らせ

当社子会社 GFA Capital 株式会社（以下、「GFA Capital 社」といいます。）は、ビットコインのデルタニュートラル戦略に基づき、保有ポジションの一部に対するショートポジション（空売り）の決済を本日実施し、営業外収益を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ビットコインのデルタニュートラル戦略 について

GFA Capital 社は、暗号資産市場の長期的成長性を見据え、ビットコイン（BTC）を重要資産の一つとして保有しておりますが、同時に、市場価格の下落時における資産評価額の下落リスクへの対応策として、2025年2月6日付 PR 情報「ビットコイン保有に伴うリスクヘッジ戦略及び Hyperliquid 等を通じたファンディングレート運用開始のお知らせ」にてお知らせしたとおり、デルタニュートラル戦略を採用しております。

本戦略では、ビットコインの保有量に応じてショートポジションを構築することで、価格変動リスクを抑制し、かつファンディングレート等を通じた安定収益の確保を目指すものです。

2. 今回のショートポジション決済による収益計上について

GFA Capital 社は、2025年3月31日時点でビットコインショートポジションを一度決済したのち、再び市場の下落リスクが高まった局面において、適切なタイミングで再度ショートポジションを構築しております。

2025年4月7日付で再構築したショートポジションを全て決済したことにより、以下の通り営業外収益が確定しております。直近のビットコインの価格が下落し、現物のポジション（ロングポジション）は価値が下がるところで、組成していたショートポジションには利益が出ており、タイミングを計り、今回決済しております。

確定利益：434,524 ドル（約 6,300 万円、1 ドル=145 円換算）

本利益は、ビットコイン価格の下落によるショートポジションの評価益に加え、ポジション保有期間中に得られたファンディングレート（資金調達手数料）収益を含んでおります。

3. 今後の見通し

本件により確定した営業外収益に関しては、当社 2026 年 3 月期第 1 四半期の連結業績に計上する見込みです。

今後も、暗号資産市場におけるボラティリティに柔軟に対応するため、ビットコイン現物保有に対して、下落局面ではショートポジションを構築し、上昇局面ではヘッジを解除するなど、デルタニュートラル戦略の継続的な活用を通じて、リスクを抑えた安定的な運用収益の確保を目指してまいります。

以 上